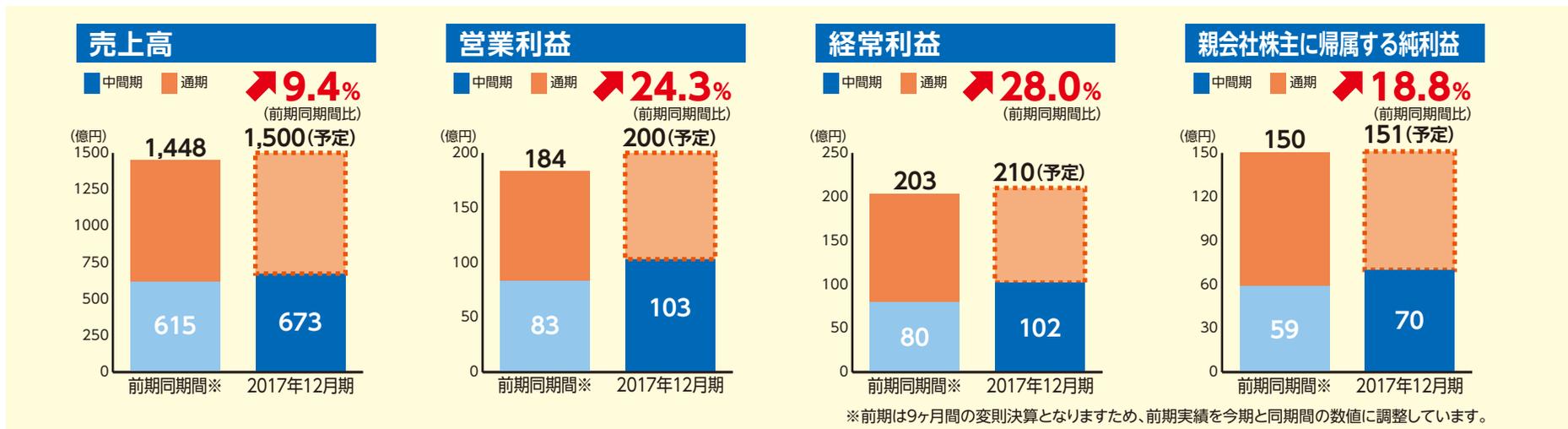


2017年中間期は増収増益を達成し、従来の配当予想から2円増配を行いました



当中間期の業績は、売上・営業利益・経常利益・純利益ともに好調となり前年(前期同期間)の実績を上回りました。売上が好調となった主な要因は以下の5点です。

- ① 海外事業の伸長
- ② 新製品の好調
- ③ 国内既存品の好調
- ④ 外国人観光客によるインバウンド需要の増加
- ⑤ 通販事業の伸長

利益は、積極的な広告投資で売上を大きく伸ばしたことなどにより、増益となりました。

海外事業の伸長



海外事業の業績が好調に推移しました。米国では「カイロ」、中国・東南アジアでは「熱さまシート」が好調となりました。

新製品の好調

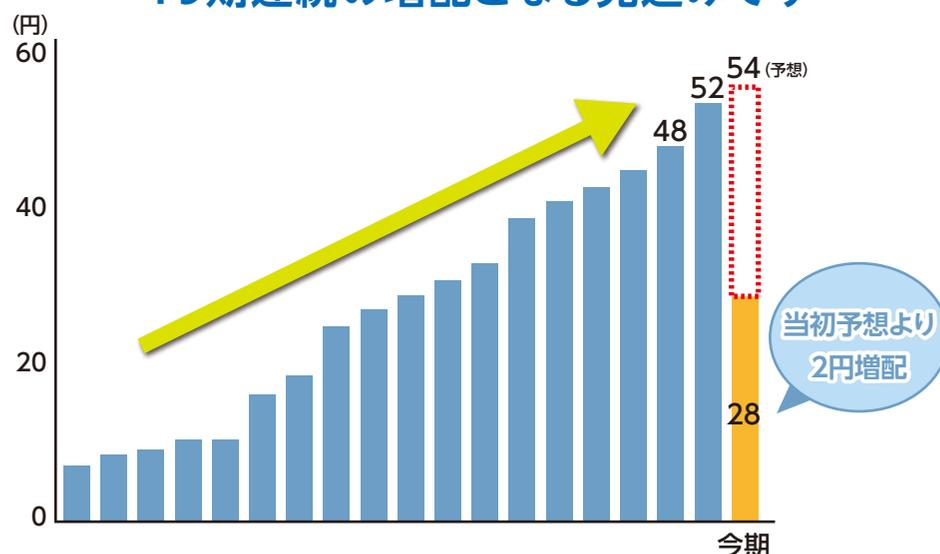
売上に貢献した主な新製品



2017年春には11品の新製品を発売しました。上記4製品を中心に好調に推移し、売上に貢献しました。

年間配当の推移

19期連続の増配となる見込みです



当中間期の配当は当初予想より2円増配し28円となりました。期末の配当金は26円(年間配当は54円)を予想しています。これにより、19期連続の増配となる見込みです。

\new/
新製品のご紹介

ヒシモア (第2類医薬品)

皮脂を作る力を回復して肌の乾燥を元から治す*
「皮脂枯れ肌改善薬」

*基底層のことです

担当者から一言



「ヒシモア」は、弱った皮脂腺の働きを活性化させ、「かゆい・粉をふく・ひび割れる」といった“皮脂枯れ肌”を「皮脂を作る力を回復して治す」という新しい切り口の医薬品です。

“皮脂枯れ肌”という、インパクトのある症状名とパッケージの写真は、お客様からもドキッとするという共感の声を多くいただいております。かゆくて粉をふく、そんなスネには、ぜひ「ヒシモア」をお試しください。

ヘルスケア事業部 マーケティング部 洋薬グループ 細川 いづみ



ワスノン (第3類医薬品)

生薬「オンジ」を配合した“物忘れ改善薬” 中年期以降の記憶力低下が気になる方に

担当者から一言

「ワスノン」は、生薬オンジの力で物忘れを改善する、物忘れ改善薬です。中年期以降に見られる“人の名前を忘れてしまう”“片付けた場所を忘れてしまう”といった物忘れを改善します。生薬オンジは、中国の古典書にも物忘れの効果が記載されるなど、古くから用いられている生薬です。物忘れの改善を通じて、これまで以上に幸せな毎日を送れる方を一人でも多く作る事が、私の夢であり使命です!

ヘルスケア事業部 マーケティング部 漢方・生薬グループ 福田 覚



秋
2017年
新製品
ラインナップ



トピックス

「バイオイル」の独占販売契約を締結しました

「バイオイル」は完治したキズあと、ニキビあとなどの肌をケアするユニークなコンセプトを持つスキンケアオイルで、世界124カ国で販売されているグローバルブランドです。この度、南アフリカ共和国のユニオンスイス社と独占販売契約を締結しました。今後は積極的な広告投資を行うとともに、当社が保有する販路を活用することによって、2020年度販売目標10億円を目指し育成してまいります。

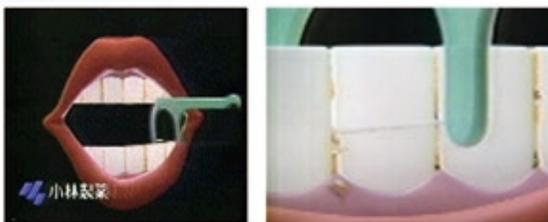


バイオイル

トピックス

「糸ようじ」が30周年を迎えました

1987年11月に発売した「糸ようじ」は、デンタルフロスとつまようじを一体化させた歯間清掃具です。「歯の間みがき」は、多くの人々の生活に浸透し大ヒット、歯間清掃という新習慣を創造しました。発売から30年が経った現在では年間売上16億円を誇る、歯間清掃市場No.1製品*です。 (*当社調べ)



発売当初のCM



記念日登録証

8月18日が「糸ようじの日」に制定されました。由来は歯(8)と歯(8)の間に糸(1)が通っていることからです。



初代糸ようじ